

令和3年度川越市労働基本調査報告書 正誤表

1. 12頁

問17 インターンシップ制度による学生の受け入れ

(誤)

規模別	いずれの規模でも「受け入れる予定はない」の割合が高くなっています。
業種別	30人未満の規模では「受け入れている」と「今後受け入れる予定」を合わせても1割程度にとどまりますが、30人以上の規模では概ね1/4かそれ以上の事業所に受け入れの実績があります。

(正)

規模別	30人未満の規模では「受け入れている」と「今後受け入れる予定」を合わせても1割程度にとどまりますが、30人以上の規模では概ね1/4かそれ以上の事業所に受け入れの実績があります。
業種別	いずれの業種でも「受け入れる予定はない」の割合が高くなっています。

2. 19頁

①パワー・ハラスメント、育児休業等に関するハラスメント、ストレスチェック制度の取り組み

(誤)

・ハラスメント防止に「特に取り組んでいない」は35.8%で、「建設業」「不動産業、物品賃貸業」では過半数を占めています。

(正)

・ハラスメント防止に「特に取り組んでいない」は35.8%で、「建設業」では過半数を占めています。

3. 19頁

問32 パワー・ハラスメント、育児休業等に関するハラスメント防止の取り組み

(誤)

業種別	「建設業」「不動産業、物品賃貸業」では「特に取り組んでいない」が過半数を占めており、「卸売業、小売業」「宿泊業、飲食サービス業」「サービス業（他に分類されないもの）」でも全体平均より多くなっています。
-----	--

(正)

業種別	「建設業」では「特に取り組んでいない」が過半数を占めており、「不動産業、物品賃貸業」「サービス業（他に分類されないもの）」などでも多くなっています。
-----	--

4. 115頁 上から6行目

(誤)

■業種別にみた希望者全員が65歳以上まで働けるか

(正)

■業種別にみた希望者全員が70歳まで働けるか

5. 122頁 表

■規模別にみたパワー・ハラスメント、育児休業等に関するハラスメント防止の取り組み

(誤)

上段:度数 下段:%	n	就業規則等で明文化している	相談窓口を明確化している	社員に対する研修を行っている	苦情処理体制を明確化している	啓発ポスターやパンフレット等を配布している	その他	特に取り組んでいない	無回答
全 体	659 100.0	283 42.9	<u>203</u> <u>30.8</u>	<u>133</u> <u>20.2</u>	<u>116</u> <u>17.6</u>	<u>83</u> <u>12.6</u>	<u>9</u> <u>1.4</u>	<u>253</u> <u>38.4</u>	<u>43</u> <u>6.5</u>
9人以下	380 100.0	<u>124</u> <u>32.6</u>	<u>89</u> <u>23.4</u>	<u>59</u> <u>15.5</u>	<u>58</u> <u>15.3</u>	<u>36</u> <u>9.5</u>	<u>3</u> <u>0.8</u>	<u>184</u> <u>48.4</u>	<u>30</u> <u>7.9</u>
10～29人以下	184 100.0	<u>98</u> <u>53.3</u>	<u>68</u> <u>37.0</u>	<u>49</u> <u>26.6</u>	<u>36</u> <u>19.6</u>	<u>26</u> <u>14.1</u>	<u>5</u> <u>2.7</u>	<u>51</u> <u>27.7</u>	<u>5</u> <u>2.7</u>
30～49人以下	28 100.0	18 64.3	<u>13</u> <u>46.4</u>	<u>8</u> <u>28.6</u>	<u>4</u> <u>14.3</u>	<u>5</u> <u>17.9</u>	— —	<u>7</u> <u>25.0</u>	— —
50～99人以下	23 100.0	<u>19</u> <u>82.6</u>	13 56.5	7 30.4	8 34.8	7 30.4	— —	<u>4</u> <u>17.4</u>	— —
100人以上	21 100.0	<u>17</u> <u>81.0</u>	17 81.0	<u>9</u> <u>42.9</u>	10 47.6	9 42.9	— —	1 4.8	— —

(正)

上段:度数 下段:%	n	就業規則等で明文化している	相談窓口を明確化している	社員に対する研修を行っている	苦情処理体制を明確化している	啓発ポスターやパンフレット等を配布している	その他	特に取り組んでいない	無回答
全 体	659 100.0	283 42.9	<u>214</u> <u>32.5</u>	<u>145</u> <u>22.0</u>	<u>114</u> <u>17.3</u>	<u>87</u> <u>13.2</u>	<u>15</u> <u>2.3</u>	<u>236</u> <u>35.8</u>	<u>39</u> <u>5.9</u>
9人以下	380 100.0	<u>121</u> <u>31.8</u>	<u>92</u> <u>24.2</u>	<u>64</u> <u>16.8</u>	<u>60</u> <u>15.8</u>	<u>37</u> <u>9.7</u>	<u>5</u> <u>1.3</u>	<u>176</u> <u>46.3</u>	<u>28</u> <u>7.4</u>
10～29人以下	184 100.0	<u>101</u> <u>54.9</u>	<u>75</u> <u>40.8</u>	<u>55</u> <u>29.9</u>	<u>33</u> <u>17.9</u>	<u>29</u> <u>15.8</u>	<u>9</u> <u>4.9</u>	<u>44</u> <u>23.9</u>	<u>3</u> <u>1.6</u>
30～49人以下	28 100.0	18 64.3	<u>12</u> <u>42.9</u>	<u>7</u> <u>25.0</u>	<u>3</u> <u>10.7</u>	<u>4</u> <u>14.3</u>	<u>1</u> <u>3.6</u>	<u>6</u> <u>21.4</u>	— —
50～99人以下	23 100.0	<u>18</u> <u>78.3</u>	13 56.5	7 30.4	8 34.8	7 30.4	— —	<u>3</u> <u>13.0</u>	— —
100人以上	21 100.0	<u>18</u> <u>85.7</u>	17 81.0	<u>11</u> <u>52.4</u>	10 47.6	9 42.9	— —	1 4.8	— —

6. 123頁 上から2行目

(誤)

【業種別】

「建設業」「不動産業、物品賃貸業」では「特に取り組んでいない」が過半数を占めており、「卸売業、小売業」「宿泊業、飲食サービス業」「サービス業（他に分類されないもの）」でも全体平均より多くなっています。

(正)

【業種別】

「建設業」では「特に取り組んでいない」が過半数を占めており、「不動産業、物品賃貸業」「サービス業（他に分類されないもの）」などでも多くなっています。

7. 123頁 表

■業種別にみたパワー・ハラスメント、育児休業等に関するハラスメント防止の取り組み

(誤)

上段:度数 下段:%	n	就業規則等で明文化している	相談窓口を明確化している	社員に対する研修を行っている	苦情処理体制を明確化している	啓発ポスターやパンフレット等を作成・配布している	その他	特に取り組んでいない	無回答
全 体	659 100.0	283 42.9	203 30.8	133 20.2	116 17.6	83 12.6	9 1.4	253 38.4	43 6.5
建設業	76 100.0	24 31.6	12 15.8	6 7.9	8 10.5	3 3.9	1 1.3	39 51.3	8 10.5
製造業	93 100.0	45 48.4	22 23.7	17 18.3	11 11.8	12 12.9	—	36 38.7	9 9.7
電気・ガス・熱供給・水道業	7 100.0	7 100.0	6 85.7	4 57.1	5 71.4	4 57.1	—	—	—
情報通信業	10 100.0	7 70.0	7 70.0	5 50.0	3 30.0	3 30.0	—	1 10.0	—
運輸業、郵便業	31 100.0	13 41.9	10 32.3	8 25.8	4 12.9	4 12.9	—	9 29.0	2 6.5
卸売業、小売業	95 100.0	39 41.1	30 31.6	21 22.1	17 17.9	15 15.8	2 2.1	41 43.2	2 2.1
金融業、保険業	17 100.0	12 70.6	12 70.6	12 70.6	6 35.3	5 29.4	—	1 5.9	1 5.9
不動産業、物品賃貸業	15 100.0	5 33.3	—	—	—	—	—	8 53.3	2 13.3
学術研究、専門・技術サービス業	13 100.0	5 38.5	3 23.1	3 23.1	2 15.4	1 7.7	—	5 38.5	—
宿泊業、飲食サービス業	45 100.0	14 31.1	12 26.7	6 13.3	7 15.6	5 11.1	—	21 46.7	6 13.3
生活関連サービス業、娯楽業	12 100.0	6 50.0	4 33.3	2 16.7	—	1 8.3	—	4 33.3	1 8.3
教育、学習支援業	22 100.0	14 63.6	8 36.4	6 27.3	9 40.9	4 18.2	1 4.5	3 13.6	1 4.5
医療、福祉	128 100.0	53 41.4	49 38.3	22 17.2	28 21.9	15 11.7	2 1.6	46 35.9	2 1.6
複合サービス事業（協同組合など）	8 100.0	5 62.5	5 62.5	4 50.0	4 50.0	3 37.5	—	2 25.0	—
サービス業（他に分類されないもの）	72 100.0	29 40.3	21 29.2	15 20.8	11 15.3	7 9.7	3 4.2	30 41.7	6 8.3

(正)

上段:度数 下段:%	n	就業規則等で明文化している	相談窓口を明確化している	社員に対する研修を行っている	苦情処理体制を明確化している	啓発ポスターやパンフレット等を作成・配布している	その他	い特に取り組んでいない	無回答
全 体	659 100.0	283 42.9	<u>214</u> <u>32.5</u>	<u>145</u> <u>22.0</u>	<u>114</u> <u>17.3</u>	<u>87</u> <u>13.2</u>	<u>15</u> <u>2.3</u>	<u>236</u> <u>35.8</u>	<u>39</u> <u>5.9</u>
建設業	76 100.0	<u>23</u> <u>30.3</u>	12 15.8	<u>8</u> <u>10.5</u>	<u>6</u> <u>7.9</u>	<u>4</u> <u>5.3</u>	<u>1</u> <u>1.3</u>	<u>41</u> <u>53.9</u>	<u>6</u> <u>7.9</u>
製造業	93 100.0	45 48.4	22 23.7	17 18.3	11 11.8	<u>13</u> <u>14.0</u>	<u>1</u> <u>1.1</u>	<u>38</u> <u>40.9</u>	<u>5</u> <u>5.4</u>
電気・ガス・熱供給・水道業	7 100.0	7 100.0	6 85.7	4 57.1	5 71.4	4 57.1	- -	- -	- -
情報通信業	10 100.0	<u>8</u> <u>80.0</u>	7 70.0	5 50.0	3 30.0	<u>4</u> <u>40.0</u>	- -	- -	- -
運輸業、郵便業	31 100.0	<u>14</u> <u>45.2</u>	<u>9</u> <u>29.0</u>	<u>9</u> <u>29.0</u>	<u>3</u> <u>9.7</u>	4 12.9	<u>1</u> <u>3.2</u>	<u>7</u> <u>22.6</u>	2 6.5
卸売業、小売業	95 100.0	<u>41</u> <u>43.2</u>	<u>31</u> <u>32.6</u>	<u>24</u> <u>25.3</u>	17 17.9	<u>16</u> <u>16.8</u>	<u>3</u> <u>3.2</u>	<u>34</u> <u>35.8</u>	<u>3</u> <u>3.2</u>
金融業、保険業	17 100.0	12 70.6	<u>13</u> <u>76.5</u>	12 70.6	6 35.3	<u>4</u> <u>23.5</u>	<u>1</u> <u>5.9</u>	1 5.9	1 5.9
不動産業、物品賃貸業	15 100.0	5 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	7 <u>46.7</u>	3 <u>20.0</u>
学術研究、専門・技術サービス業	13 100.0	<u>6</u> <u>46.2</u>	<u>4</u> <u>30.8</u>	<u>2</u> <u>15.4</u>	2 15.4	1 7.7	- -	5 38.5	- -
宿泊業、飲食サービス業	45 100.0	14 31.1	<u>16</u> <u>35.6</u>	6 13.3	7 15.6	<u>6</u> <u>13.3</u>	<u>2</u> <u>4.4</u>	<u>15</u> <u>33.3</u>	6 13.3
生活関連サービス業、娯楽業	12 100.0	<u>7</u> <u>58.3</u>	4 33.3	<u>3</u> <u>25.0</u>	- -	1 8.3	- -	<u>2</u> <u>16.7</u>	<u>2</u> <u>16.7</u>
教育、学習支援業	22 100.0	<u>13</u> <u>59.1</u>	<u>11</u> <u>50.0</u>	6 27.3	<u>7</u> <u>31.8</u>	<u>2</u> <u>9.1</u>	1 4.5	3 13.6	1 4.5
医療、福祉	128 100.0	<u>50</u> <u>39.1</u>	<u>47</u> <u>36.7</u>	<u>24</u> <u>18.8</u>	<u>31</u> <u>24.2</u>	15 11.7	2 1.6	<u>43</u> <u>33.6</u>	<u>3</u> <u>2.3</u>
複合サービス事業 (協同組合など)	8 100.0	<u>4</u> <u>50.0</u>	5 62.5	4 50.0	4 50.0	3 37.5	- -	<u>3</u> <u>37.5</u>	- -
サービス業 (他に分類されないもの)	72 100.0	<u>28</u> <u>38.9</u>	<u>24</u> <u>33.3</u>	<u>17</u> <u>23.6</u>	11 15.3	<u>9</u> <u>12.5</u>	3 4.2	<u>31</u> <u>43.1</u>	<u>4</u> <u>5.6</u>